

クオラムクエンチング N-アシルホモセリンラクトナーゼ

Cat. No. EXWM-3510

Lot. No. (See product label)

はじめに

説明 アシルホモセリンラクトン (AHL) は、いくつかの細菌種によって生成され、これらはクオラムセンシングと呼ばれるプロセスで病原性遺伝子の発現を調節するために使用されます。各細菌細胞はAHLの基礎的なレベルを持ち、集菌密度が臨界レベルに達すると、AHLシグナル伝達が引き起こされ、特定の病原性遺伝子の発現が開始されます。AHLを分解できる植物や動物は、AHLシグナル伝達とクオラムセンシング細菌における病原性遺伝子の発現を防ぐことができるため、細菌感染を回避する上で治療的な利点を持つでしょう。N-(3-オキソヘキサノイル)-L-ホモセリンラクトン、N-(3-オキソドデカノイル)-L-ホモセリンラクトン、N-ブタノイル-L-ホモセリンラクトンおよびN-(3-オキソオクタノイル)-L-ホモセリンラクトンは基質として機能することができます。

別名 アシルホモセリン分解酵素; アシルホモセリンラクトンアシラーゼ; AHLラクトナーゼ; AHL分解酵素; AHL不活化酵素; AHLアーゼ; AhID; AhIK; AiiA; AiiAラクトナーゼ; AiiAタンパク質; AiiB; AiiC; AttM; デラクトナーゼ; ラクトナーゼ酵素; N-アシルホモセリンラクトナーゼ; N-アシルホモセリンラクトン加水分解酵素; N-アシルホモセリンラクトンラクトナーゼ; N-アシル-L-ホモセリンラクトン加水分解酵素; クオラムクエンチングラクトナーゼ; クオラムクエンチングN-アシルホモセリンラクトン加水分解酵素

製品情報

形態 液体または凍結乾燥粉末

EC番号 EC 3.1.1.81

CAS登録番号 389867-43-0

反応 N-アシル-L-ホモセリンラクトン + H₂O = N-アシル-L-ホモセリン

備考 このアイテムはカスタム生産が必要で、リードタイムは5~9週間です。ご要望に応じてカスタム生産が可能です。

保管・発送情報

保存方法 短期間の保管は +4 °C で行ってください。長期間の保管は -20 °C~-80 °C で行ってください。